



# 六中だより



令和7年度第3号

(令和7年6月23日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

【教育目標】 ○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

六中ホームページ  
QRコード



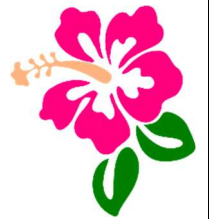
## 6月23日 沖縄慰霊の日に寄せて

～校長より～

6月23日は、「沖縄慰霊の日」です。太平洋戦争末期、沖縄における組織的戦闘が終結した日とされ、今も沖縄県では、この日を特別な日として静かに迎えています。数多くの命が失われた沖縄戦のその大半は、武器を持たぬ民間の方々でした。

日本国内で唯一、住民を巻き込んだ地上戦が展開された沖縄では、人々が生活する市街も戦場と化しました。家を焼かれ、親子が離れ離れになり、壕に逃げても安全は保証されず、飢えや病気にも苦しめられる…日常が一瞬にして崩壊する中で、家族を守ろうとした人、助け合いながら懸命に避難した人、傷病兵の看護にあたった学生たち…語られることの少ない、しかし確かに存在した「誰かを支える姿」が、そこにはありました。

「ひめゆり学徒隊」として知られる女子学生たちは、看護要員として戦場に動員されました。今の中高生と同じ年頃の彼女たちは、薬も道具も不足する中で、重傷を負った兵士の看護にあたり、やがて多くが命を落としました。その生涯の最期に、彼女たちは何を思ったのか…。家族のことか、友のことか、あるいは故郷の空か。彼女たちが生きた時間とその意味を、ただ単に「悲劇」としてだけではなく、「**命をつなぐ営み**」として受け止めたいと感じています。



戦争に限らず、「誰かを支えよう」と懸命に行動した人々は、時代を越え私たちの身近にも存在してきました。たとえば、2020年からの新型コロナウイルスの世界的な感染拡大。当時、最前線で治療に当たった医療従事者の方々、感染拡大防止のために過酷な状況下で働き続けた保健所や介護施設の職員の方々は、まさに「社会を支えた存在」でした。ご家庭の中にも、あの数年間、職場や地域で多くの苦労をされた方がいらっしゃるかもしれません。ある病院に勤務する看護師の方は、感染リスクを避けるために長期間家族と別れて生活を続けていたといいます。「子どもと離れるのは本当に辛かったけれど、それでも現場に立たなければ誰かが困るから」と、その方は話していました。その姿勢に、私は深い敬意を覚えました。

また、2011年の東日本大震災。福島第一原発の事故対応では、被ばくの危険が迫る中、冷却作業や復旧作業に従事した方々がいました。テレビにも映らず、名も知られることのない多くの方が、自分の役割を果たすために現場に立ち続けました。国の未来や地域の安全を思って、自らの不安を抱えながらも行動し続けた人々がいたことは、私たちが決して忘れてはならない現実です。

歴史は、声の大きな人や、表舞台に立つ人だけでつくられているわけではありません。むしろ、光の当たらない場所で、日々誰かのために行動する人々——その存在によって、社会の基盤は保たれているのだと思います。沖縄戦で家族や隣人を守ろうとした人々、医療現場で奮闘した人々、災害現場で使命を果たした人々——そのすべてに共通するのは、「**誰かを想い、支えたい**」という強い心です。

六中生たちがこれから社会に羽ばたいていく中で、こうした「見えない努力」や「静かな支え」に気づき、そこに敬意を払える人に、そして将来は力強く支える頼もしい人材に育ってくれたらと願っています。そして、地域の皆様、保護者の皆様には、これまで多くの「支える営み」をなさってきたお一人お一人であることに、私自身が日々感謝しています。

6月23日、沖縄慰霊の日。遠く離れた沖縄に思いを馳せると同時に、今この時代に、私たちが子どもたちに伝えていくべきこと、守っていくべきものは何かを、あらためて心に刻む一日にしたいと思います。

# 2 学年防災宿泊体験

6月6日(金)・7日(土)に本校において2学年の防災宿泊体験が実施されました。防災についての実践的な体験活動を行うことができました。



【体験開始！】消防署・消防団の皆さんの協力のもと体験活動を行いました。



【初期消火訓練】「火事だっ！」の声出しからの的確な消火を学びました。



【救命訓練】心臓マッサージとAEDの利用について教わったことを実践！



【グループワーク】様々な立場の人たちで分かち合う体験プログラムです。

当日ご来校いただきお手  
伝いいただいた保護者の皆  
様、本当にありがとうございました！



【就寝準備】男子はアリーナに、女子は追分ルームで訓練後の体を休めました。

## 6月はふれあい（いじめ防止強化）月間です。（保護者・地域の皆様へ）

東京都教育委員会では、6月と11月を「ふれあい月間」と定めており、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動及び不登校等の状況について総点検を行い、早期発見・早期対応、未然防止等につながる具体的な取組を実施することとしています。

第六中学校では、本来学期に1回以上のいじめアンケートを年間5回実施して、問題行動等の早期発見、特にいじめの「**認知漏れ0(ゼロ)**」に努めています。また、生徒と教員が気兼ねなく話ができる「おしゃべりタイム」の設定や、1年生全員にはカウンセラー面談を実施しております。生徒一人一人から表出されたサインを大切にとらえて、丁寧に対応してまいります。

### 文京区立第六中学校いじめ防止基本方針（一部抜粋）

#### <未然防止のための具体的な取組>

- 道徳、学級活動において「いじめに関する授業」の実施（学期毎）
- 道徳授業地区公開講座の実施に伴う道徳教育の推進
- 生徒会活動による「いじめ防止等の活動」の推進
- いのちと人権を考える月間（5月・12月）の取組実施
- キャリア教育を通しての体験活動の推進（職場体験・上級学校訪問等）
- いじめ防止に関わる校内研修の実施とPTA等への啓発

#### <早期発見のための具体的な取組>

- 定期的な調査を年5回実施する。
  - ・都のふれあい月間による調査（6月・11月）を活用
  - ・教育相談等を活用しての聞き取り調査（通年）
- 生徒、保護者及び教職員がいじめに係る相談ができるよう体制を整備する。
  - ・スクールカウンセラーの活用 ・関係相談機関との連携
  - ・生徒会活動による意見箱等の活用
  - ・学校教員との「おしゃべりタイムの実施」（原則学期毎）

本校ホームページには「いじめ防止基本方針」を掲載しておりますので、ぜひご覧いただくとともに、引き続き本校の教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

# 夏休みまでの主な予定



## 6月

日	曜日	予定
23	月	第1回領域診断テスト(3) 沖縄慰霊の日
24	火	避難訓練
29	日	修学旅行(3)始

## 7月②

日	曜日	予定
8	火	八ヶ岳移動教室(1)終
10	木	生徒委員会 第2回学校運営協議会
11	金	セーフティ教室 中央委員会
12	土	土曜授業公開・オープンキャンパス 高校の先生の話聞く会(3)
14	月	全校朝礼
15	火	避難訓練
16	水	保護者会【オンライン】
17	木	大掃除・給食(終)
18	金	終業式
19	土	中P連進路フェア

## 7月①

日	曜日	予定
1	火	修学旅行(3)終 職場体験学習(2)始
3	木	職場体験学習(2)終
4	金	全校漢字検定
5	土	中P連スポーツフェスティバル 中学生サミット
6	日	八ヶ岳移動教室(1)始

競技種目は今年度も昨年度に引き続き「ポッチャ」です。生徒の皆さんはもちろん、保護者の皆様もふるってご参加ください!

第1回のオープンキャンパスの実施については、以下の通りです。  
 日時：7月12日(土) 8:45~11:35 ※受付 8:40~  
 内容：1・2学年 1校時~3校時 授業  
 3学年 1校時 授業 2・3校時 高校の先生の話聞く会  
 個別相談会 9:00~10:00 (1階 図書室)  
 PTA個別相談会 9:00~10:15 (1階 PTA会議室)

## 六中生の活躍

部活動等での六中生の活躍について紹介します。

### ☆ソフトテニス部

令和七年度文京区中学校夏季大会 男子団体 第3位 (都大会出場権獲得)  
 女子個人 第1位 \*\*\*\*・\*\*\*\*\* (都大会出場権獲得)  
 第3位 \*\*\*\*・\*\*\*\*\*

### ☆バドミントン部

令和七年度文京区中学校夏季大会 男子団体 第2位 (ブロック大会出場権獲得)  
 女子団体 第3位 (ブロック大会出場権獲得)



## 向丘地区町会連合会総合防災訓練に参加しました

6月1日(日)の午前、本校で向丘地区町会連合会の総合防災訓練が開催されました。訓練会場設営や受付などのお手伝いに、六中生も参加しました。

六中生には多くの団体や地域の皆様から、地域イベントを中心にボランティアの要請が数多く寄せられています。このようなボランティアの場は、六中生にとっても大切な学びの場となっています。

ホームページで随時募集しています!

